

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 6 月 14 日 (2007.6.14)

【公開番号】特開 2005-309780 (P2005-309780A)
 【公開日】平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-043
 【出願番号】特願 2004-126046 (P2004-126046)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 21/24 (2006.01)
G 0 6 Q 40/00 (2006.01)
G 0 6 Q 20/00 (2006.01)
G 0 6 Q 10/00 (2006.01)
G 0 6 K 19/07 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 12/14 5 5 0 A
 G 0 6 F 12/14 5 2 0 D
 G 0 6 F 17/60 2 4 2
 G 0 6 F 17/60 4 1 0 A
 G 0 6 F 17/60 5 1 2
 G 0 6 K 19/00 N

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 4 月 20 日 (2007.4.20)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 2 4
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 2 4】

上記のように I C カード 1 0 に新規にファイルを作成する場合、権利価値発行者は、自己以外からのアクセスに対して、当該ファイルへのアクセス（ここでは、コピー／譲渡）を制限することができる。即ち、権利価値発行者は、自己以外の者がファイルのコピー／譲渡を実行できるか否かを制限するファイルのアクセス制御リストをファイル作成時に設定することができる。なお、上記のアクセス動作のうち、コピーはクーポン券の発行に相当する。特別な場合を除き、コピーは「不可」と設定される。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 2 5
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 2 5】


例えば、図 4 に示すように、ファイルのアクセス制御リスト 1 7 B には、ファイル 1、ファイル 2 など各ファイルごとの、コピーを許可するか否かを示す情報、譲渡を許可するか否かを示す情報、及び発行者 I D 情報が格納される。このファイルのアクセス制御リスト 1 7 B は、アクセス制御リスト設定部 1 7 により設定され保持される。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】図面
 【補正対象項目名】図 4
 【補正方法】変更

【補正の内容】

【図4】

17B



	コピー	譲渡	発行者ID
ファイル1	不可	不可	00006
ファイル2	不可	不可	00003
⋮			